★通常事業評価シート【R7年度実施事業／選挙管理委員会事務局による自己評価】

（単位：千円）

No.	事業名	総合計画での位置付け（個別目標）	事業の目的（誰・何をどのようにするか）	事業の手段（今年度の主な活動結果）	事業の目的達成に近づいたか	今後の方向性	事業費（決算見込額）	人件費（参考値）	コスト合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	公平委員会事業	持続可能で信頼される行政になっている	任命権者の人事権の行使が公正になされるようにするため、公平委員会を運営する。	・公平委員会年６回（５月・７月・９月・１１月・１月・３月）	３：おおむね近づいた	継続	2,149	-	2,149	職員の苦情相談に関して、面談のスキルをさらに向上させることが必要である。	面接員のスキルやハラスメントなどの労働環境に関する研修会に積極的に参加して研鑽する。	
2	公平委員会総務事業	持続可能で信頼される行政になっている	公平委員会の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・委員会開催のための準備（議案作成等）	５：達成した	継続		-	-	現状課題は特になし	引き続き現状どおり運営していく。	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												